

---

# Windows サインインアカウントの確認および変更方法

---

更新日：2025 年 1 月 6 日  
情報支援センター

## 目次

はじめに .....	1
対象者 .....	1
サインインする時のアカウントの確認方法 .....	2
ローカルアカウントの作成方法 .....	3
ローカルアカウントでサインインする方法 .....	8
必要なデータをローカルアカウントに移動またはコピーする方法 .....	10
大学のアカウントでサインインしないようにする方法 .....	13
BitLocker の暗号化を再設定する方法 .....	17

## はじめに

**PC にサインインする時のアカウントを神戸学院大学のアカウント (@s.kobegakuin.ac.jp) に設定されていると、卒業後に PC にサインインできなくなる可能性があります。**

本マニュアルでは、アカウントの確認方法とローカルアカウントに変更する方法について説明します。

また、神戸学院大学アカウントで BitLocker の暗号化を設定していると、回復キーが神戸学院大学アカウントにバックアップされているため卒業後に確認することができなくなります。無効化および再設定する方法についても説明しますので、必要に応じて実施してください。

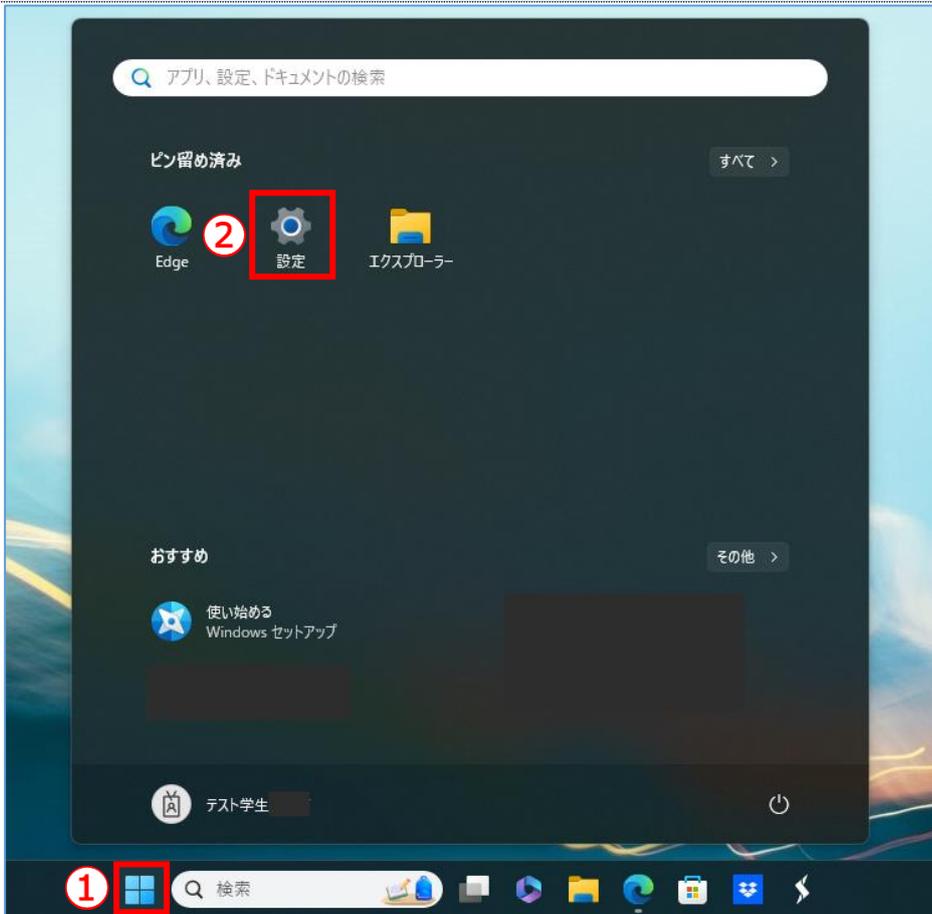
## 対象者

神戸学院大学アカウントのみで Windows にサインインしている学生

→手順「サインインする時のアカウントの確認方法」にてアカウントの確認をしてください。

## サインイン時のアカウントの確認方法

1. [スタート]をクリックし[設定]をクリックします。

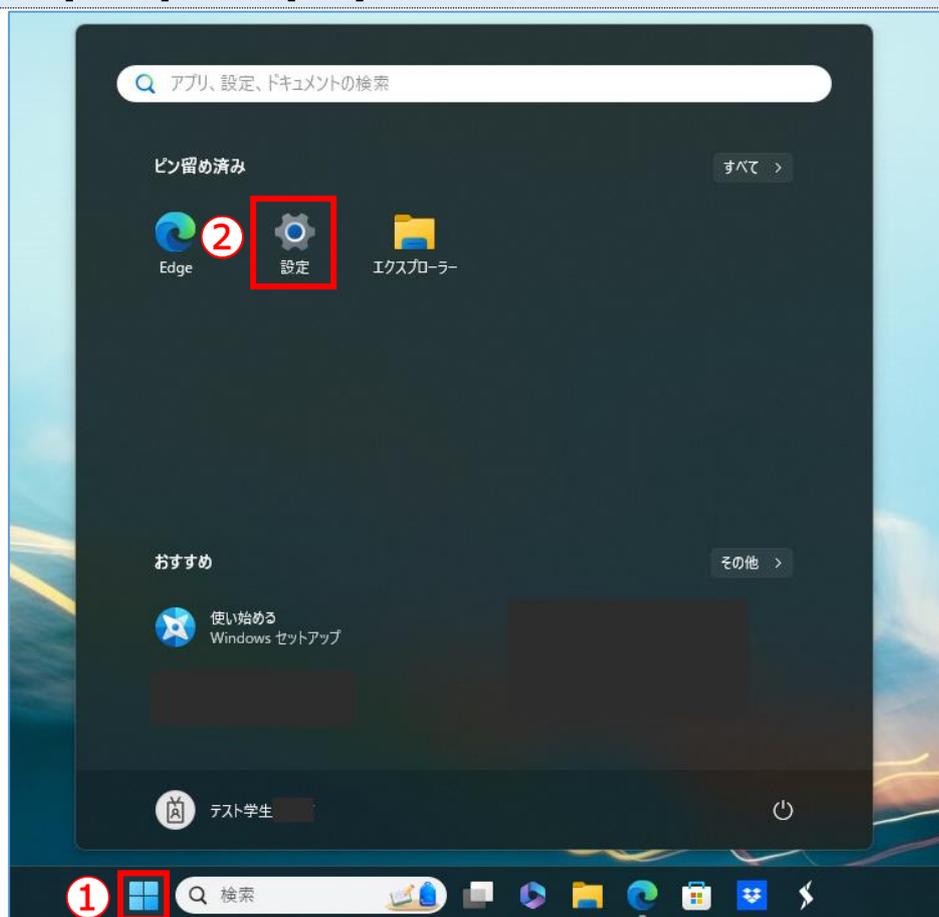


2. 設定画面左上のアカウントが神戸学院大学のアカウント（@s.kobegakuin.ac.jp）になっていないか確認してください。大学以外の個人のアカウントやローカルアカウントと表示されている場合は以降の手順は不要です。



## ローカルアカウントの作成方法

1. [スタート]をクリックし[設定]をクリックします。



2. [アカウント]をクリックします。



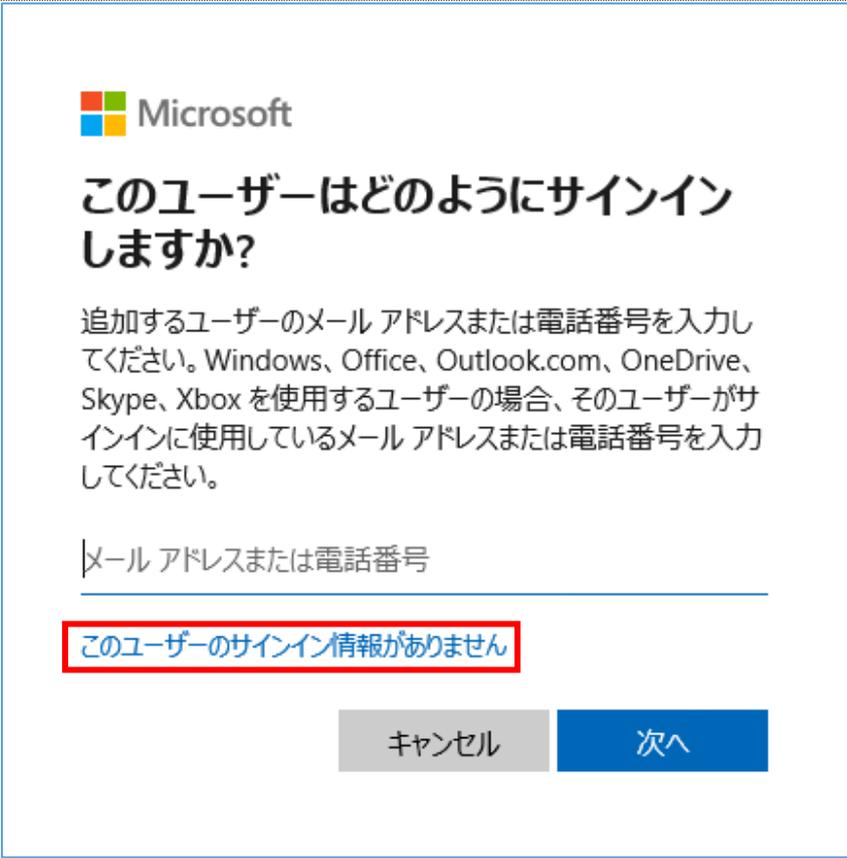
### 3. [その他のユーザー]をクリックします。



### 4. 「他のユーザー」の[アカウントの追加]をクリックします。



5. 「このユーザーはどのようにサインインしますか？」画面下の[このユーザーのサインイン情報がありません]をクリックします。



 Microsoft

## このユーザーはどのようにサインインしますか?

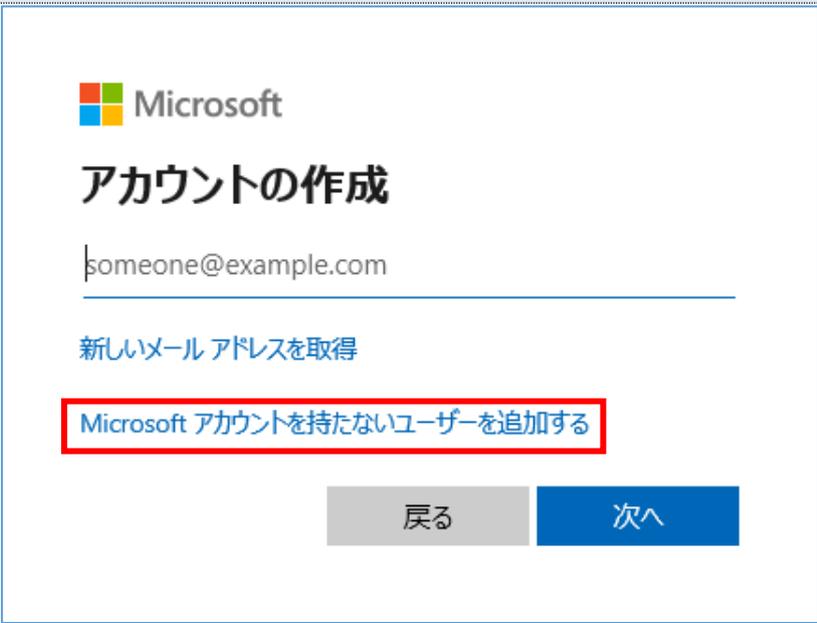
追加するユーザーのメール アドレスまたは電話番号を入力してください。Windows、Office、Outlook.com、OneDrive、Skype、Xbox を使用するユーザーの場合、そのユーザーがサインインに使用しているメール アドレスまたは電話番号を入力してください。

メール アドレスまたは電話番号

[このユーザーのサインイン情報がありません](#)

キャンセル 次へ

6. 「アカウントの作成」画面下の[Microsoft アカウントを持たないユーザーを追加する]をクリックします。



 Microsoft

## アカウントの作成

someone@example.com

新しいメール アドレスを取得

[Microsoft アカウントを持たないユーザーを追加する](#)

戻る 次へ

7. 「この PC のユーザーを作成します」画面にてユーザー名とパスワードを入力し[次へ]をクリックします。

Microsoft アカウント

## この PC のユーザーを作成します

このアカウントが子供または 10 代のユーザー向けのアカウントの場合は、**[戻る]** を選択して Microsoft アカウントを作成することを検討してください。若い家族が Microsoft アカウントでログインすると、年齢に焦点を当てたプライバシー保護が提供されます。

パスワードを使用する場合は、覚えやすく、他人からは推測されにくいパスワードを選んでください。

この PC を使うのはだれですか?

ユーザー名

パスワードの安全性を高めてください。

パスワードを入力してください

もう一度パスワードを入力してください

② 次へ(N) 戻る(B)

8. 「その他のユーザー」画面に戻りますので「ローカルアカウント」が作成されているか確認後、クリックし[アカウントの種類の変更]をクリックします。

設定

## アカウント > その他のユーザー

職場または学校のユーザー

職場または学校アカウントを追加

アカウントの追加

KOBEGAKUIN\*  
管理者

アカウントのオプション

アカウントの種類の変更

アカウントとデータ

削除

他のユーザー

その他のユーザーを追加する

アカウントの追加

① user  
ローカルアカウント

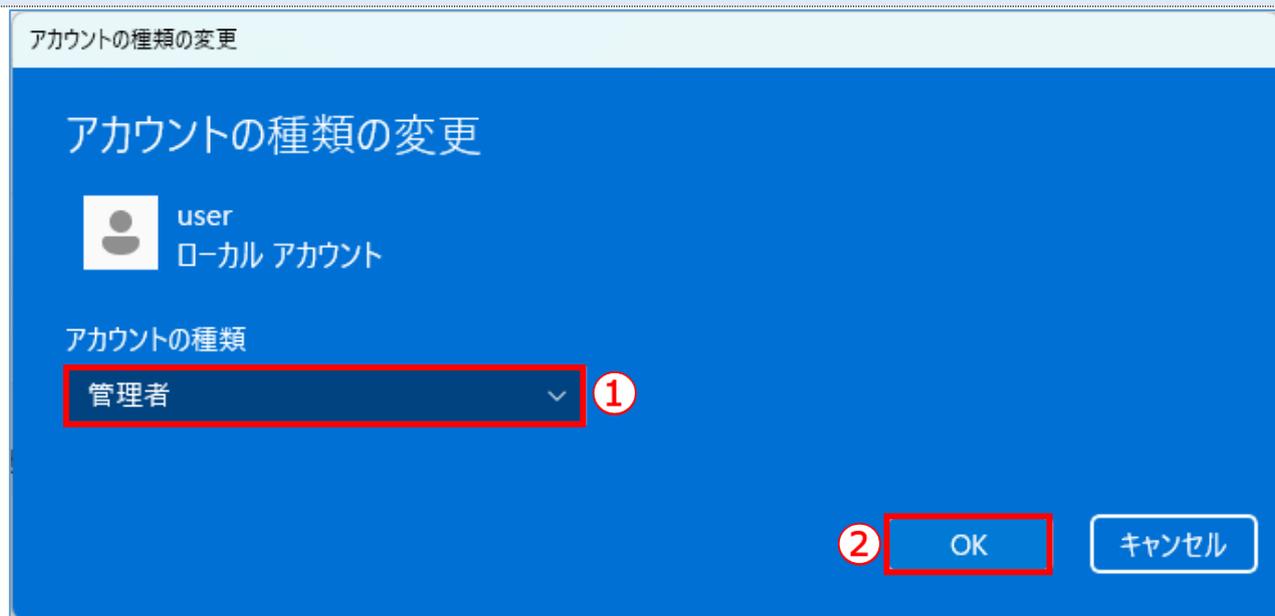
アカウントのオプション

② アカウントの種類の変更

アカウントとデータ

削除

9. 「アカウントの種類」を「管理者」に変更し[OK]をクリックします。

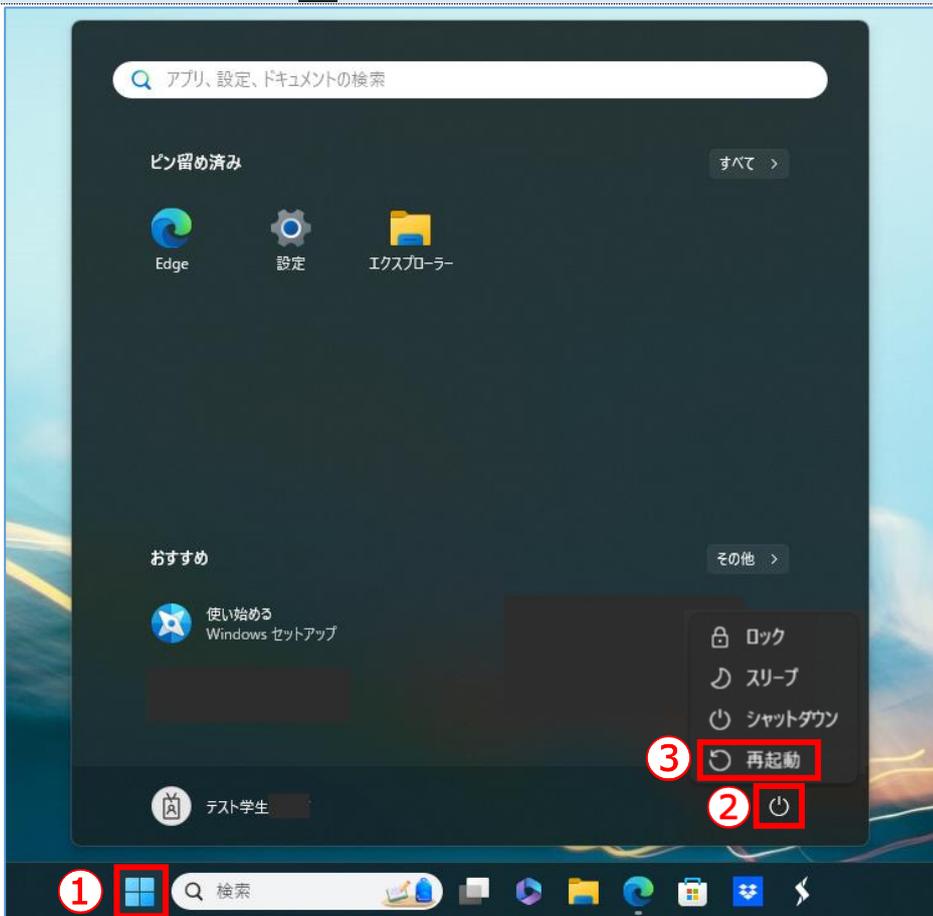


10. 「ローカルアカウント」が「管理者-ローカルアカウント」に変更されていることを確認します。



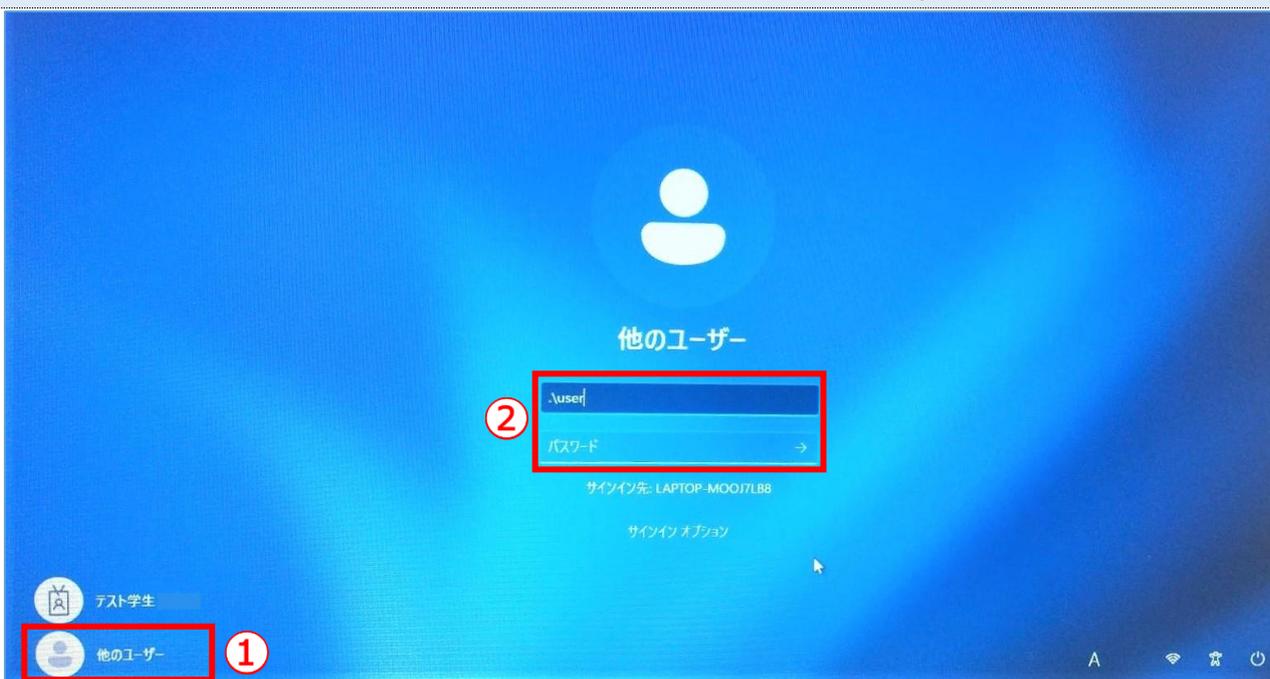
## ローカルアカウントでサインインする方法

1. [スタート]をクリックし[]→[再起動]をクリックします。

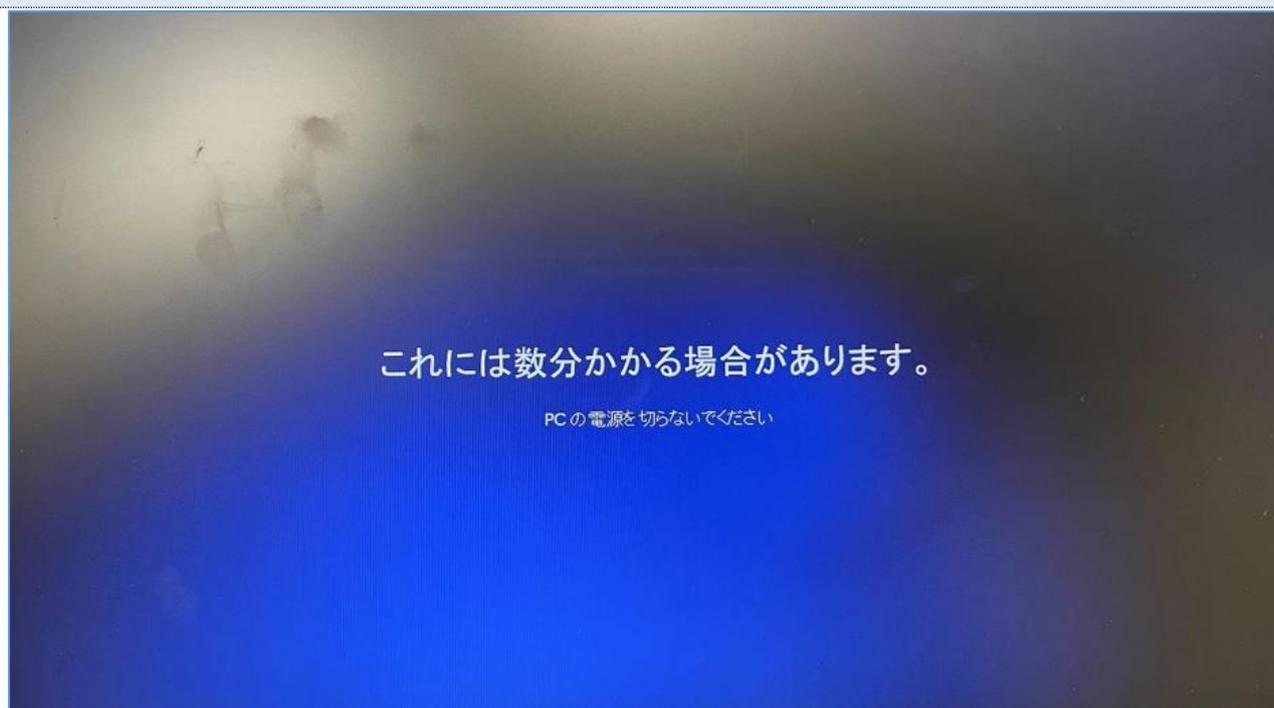


2. [他のユーザー]をクリックしローカルアカウントのユーザー名とパスワードを入力します。

※今回のみユーザー名の前に「.¥」（ドットと円マーク）を入力します。「¥」が「\」と表示されることがあります。



3. 画面が切り替わるまで待ちます。



4. 「デバイスのプライバシー設定の選択」をお好みで選択し[同意]をクリックします。

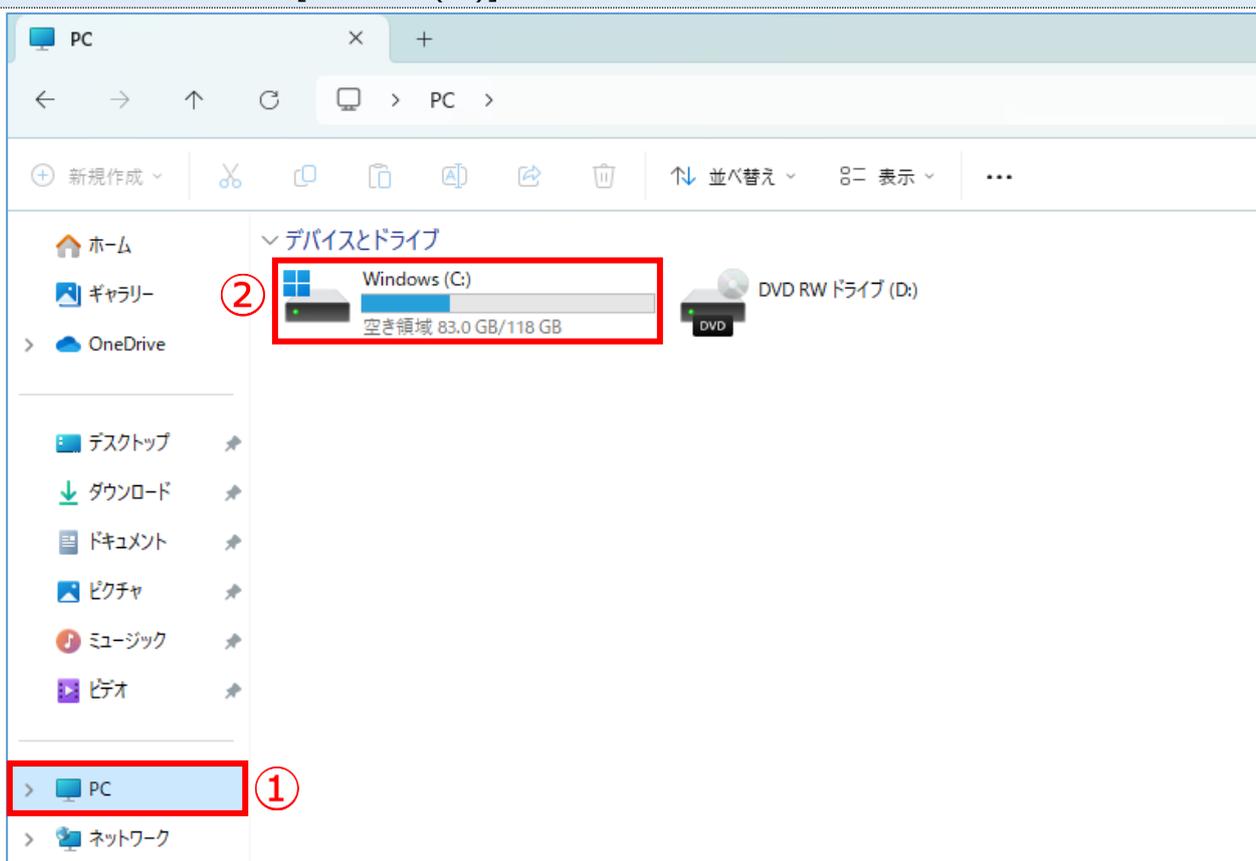
A screenshot of the Windows 'Device Privacy Settings Selection' screen. On the left, there is an illustration of a laptop with a blue shield icon containing a white checkmark, and three icons above it: a location pin, a fingerprint, and a lock. The main text reads: "デバイスのプライバシー設定の選択" (Device Privacy Settings Selection). Below this, it says: "Microsoft では、ユーザーによる設定に従ってプライバシーを管理します。設定を選択し、同意を選択して保存してください。これらの設定はいつでも変更できます。" (Microsoft manages privacy according to settings chosen by users. Select settings, choose '同意' (Agree), and save them. These settings can be changed at any time). There is a toggle switch labeled "いいえ" (No) which is currently turned off. Below the toggle, it says: "上記の設定、Windows が安全でないアプリや Web コンテンツからユーザーを保護する方法、および関連データの転送や使用方法の詳細については、[詳細情報] を選択してください。" (For the above settings, methods to protect users from unsafe apps and web content, and details on data transfer and usage, please select [詳細情報] (Detailed Information)). At the bottom right, there are two buttons: "詳細情報" (Detailed Information) and "同意" (Agree), with the "同意" button highlighted by a red border.

## 必要なデータをローカルアカウントに移動またはコピーする方法

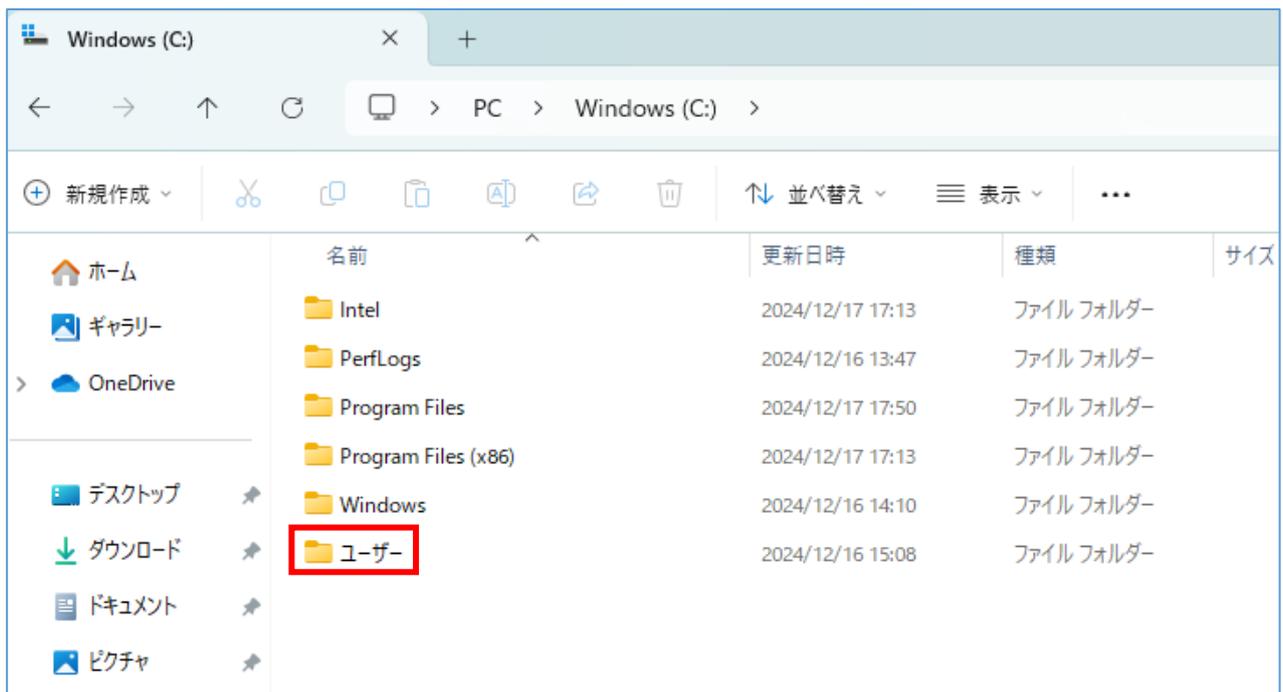
1. [エクスプローラー]をクリックします。



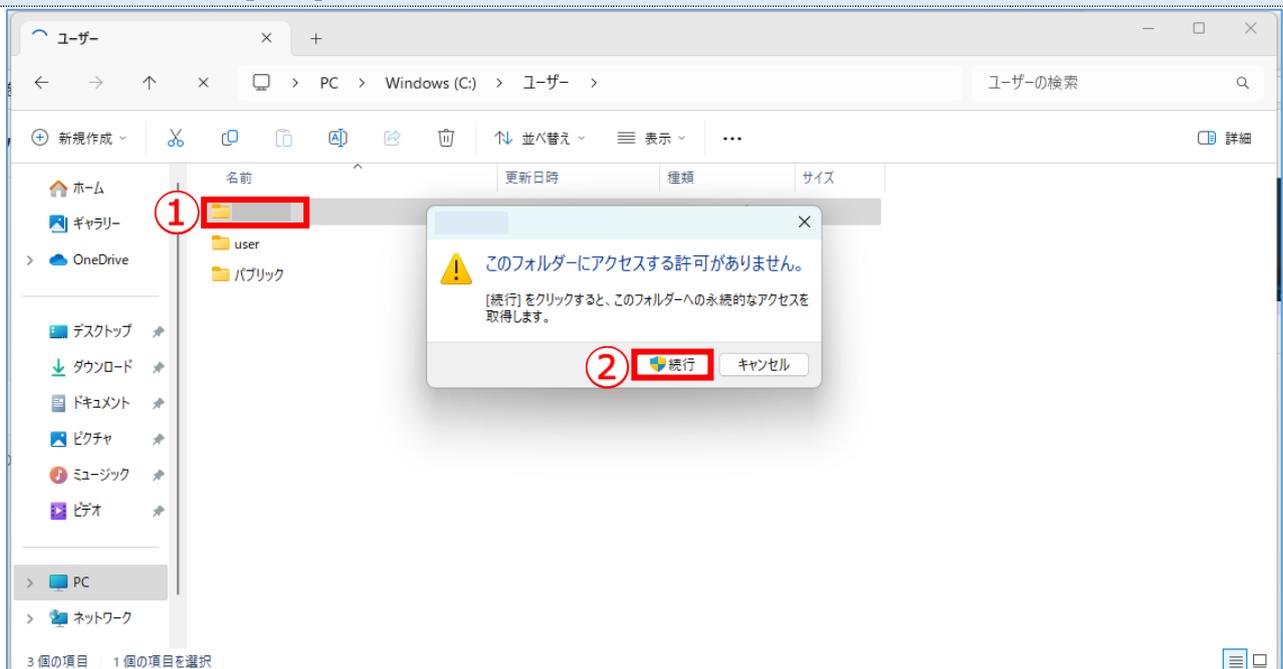
2. [PC]をクリックし[Windows(C:)]をダブルクリックします。  
※PCの設定によって[Windows(C:)]は名称が異なる場合があります。



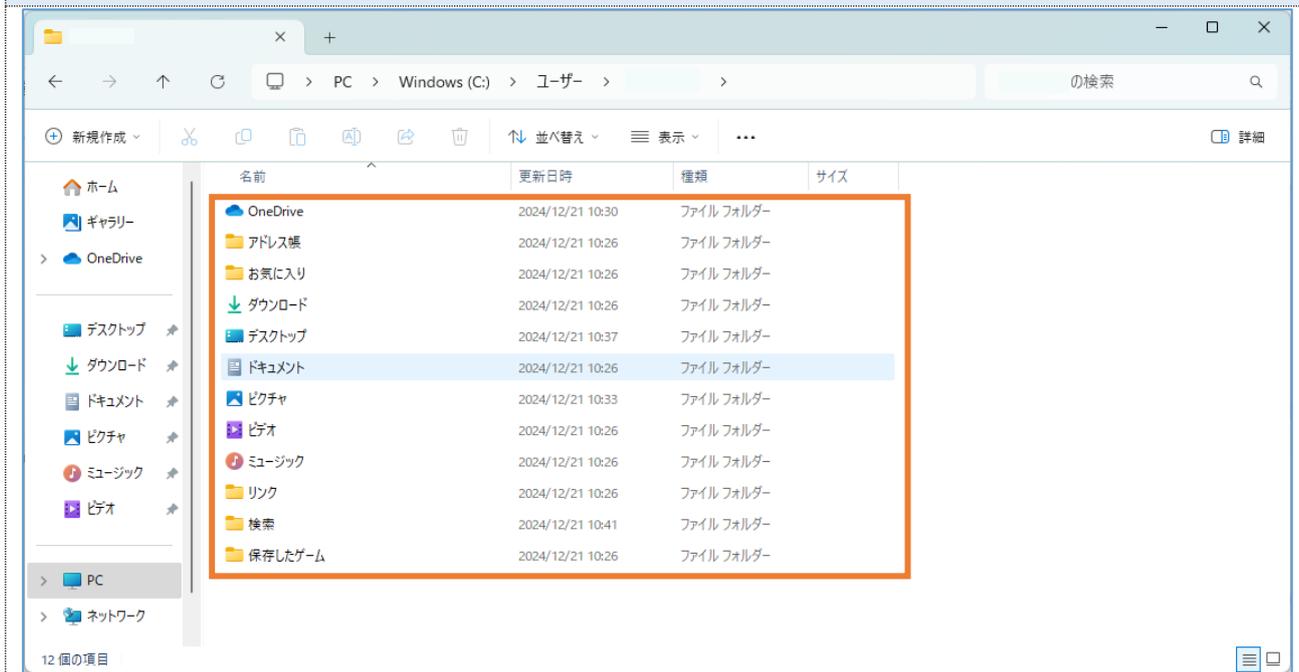
3. [ユーザー]をダブルクリックします。



4. 神戸学院大学アカウントをダブルクリックすると、「このフォルダーにアクセスする許可がありません。」とメッセージが表示されますので、[続行]をクリックします。



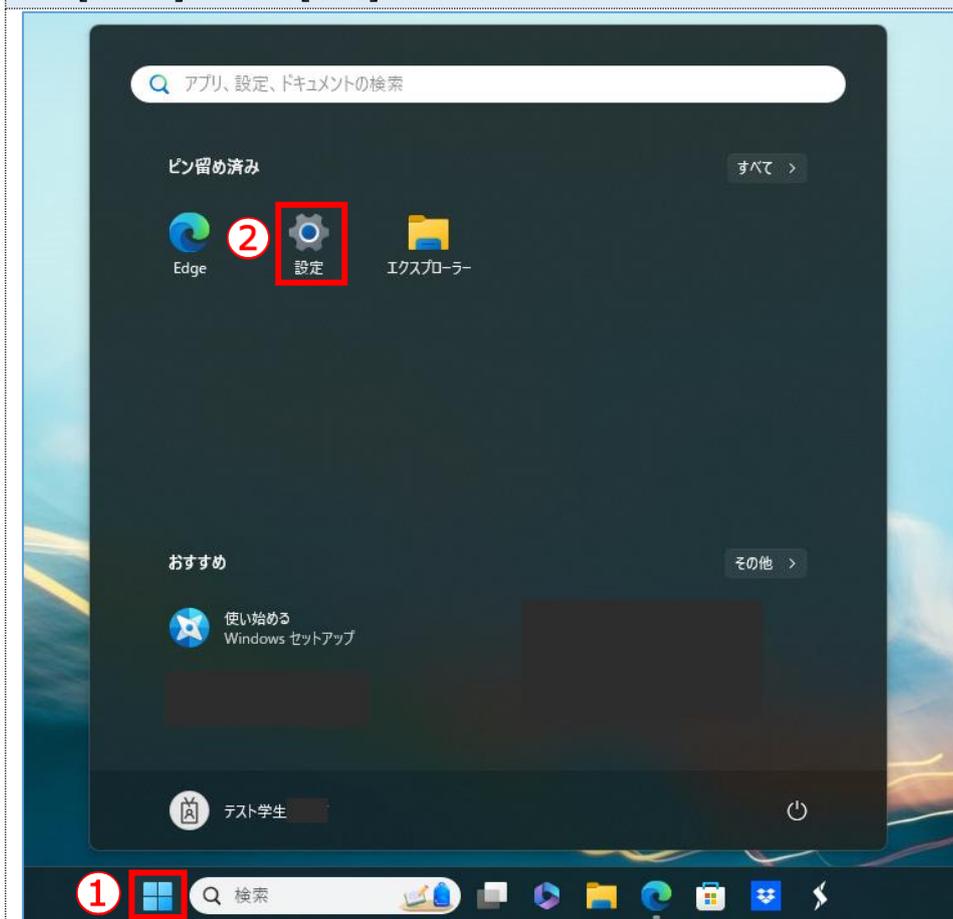
5. 神戸学院大学アカウントの保存領域が表示されますので、必要なものをローカルアカウントの保存領域や USB メモリ等に保存します。



## 大学のアカウントでサインインしないようにする方法

神戸学院大学アカウントでサインイン時に PC に保存したデータ（（例）デスクトップやピクチャに保存したデータや Web のお気に入り登録等）が消えてしまいますので、必ず手順「必要なデータをローカルアカウントに移動またはコピーする方法」を参考にバックアップを行ってから実施してください。

### 1. [スタート]をクリックし[設定]をクリックします。



## 2. [アカウント]をクリックします。



## 3. [職場または学校へのアクセス]をクリックします。



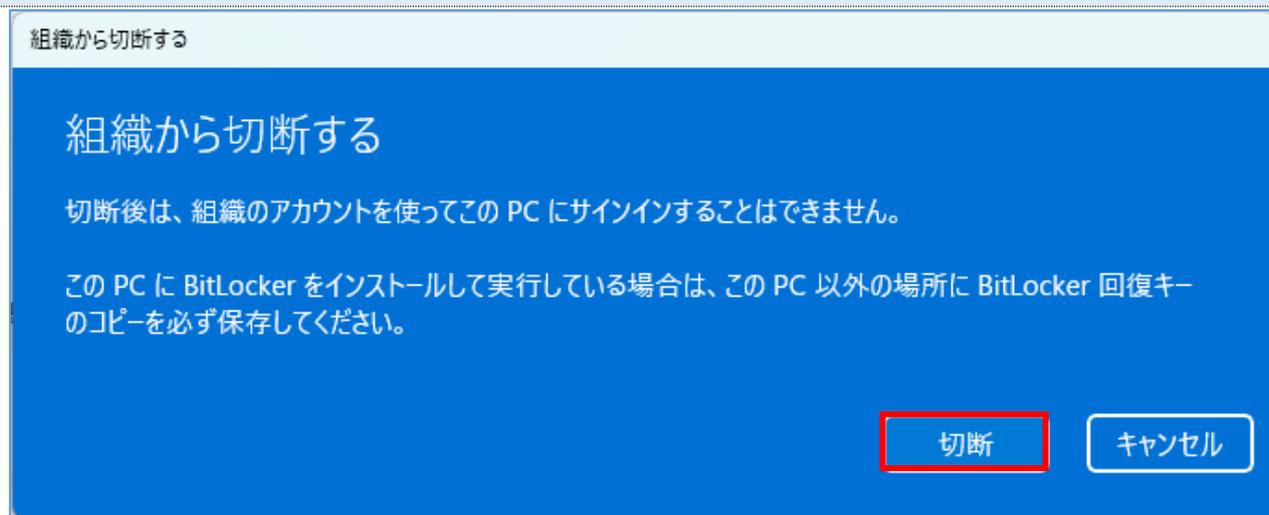
#### 4. [神戸学院大学アカウントによって接続済み]をクリックし[切断]をクリックします。



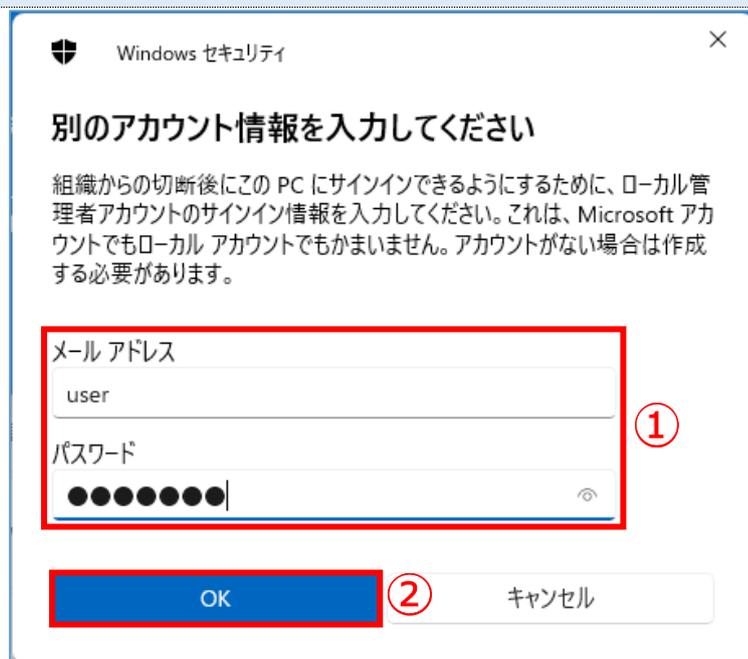
#### 5. 「このアカウントを削除しますか？」というメッセージが表示されます。[はい]をクリックします。



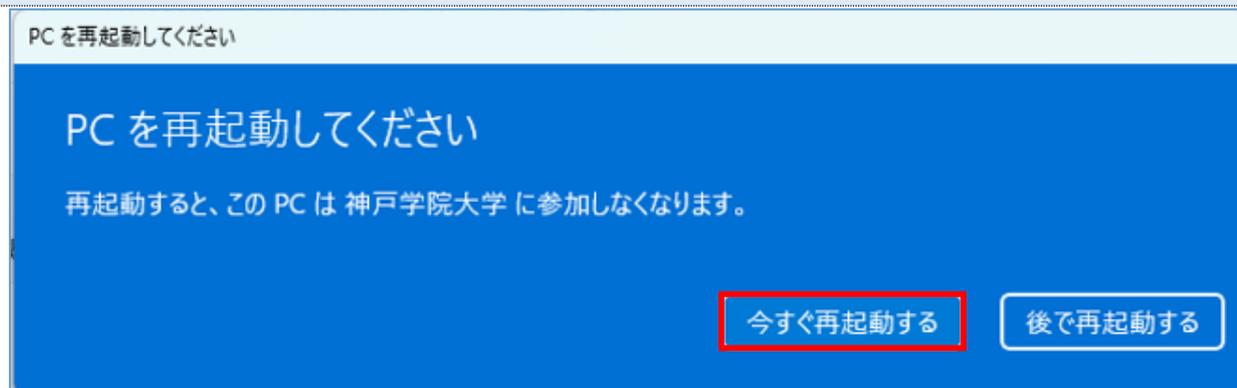
6. [切断]をクリックします。



7. ローカルアカウントのユーザー名とパスワードを入力し[OK]をクリックします。

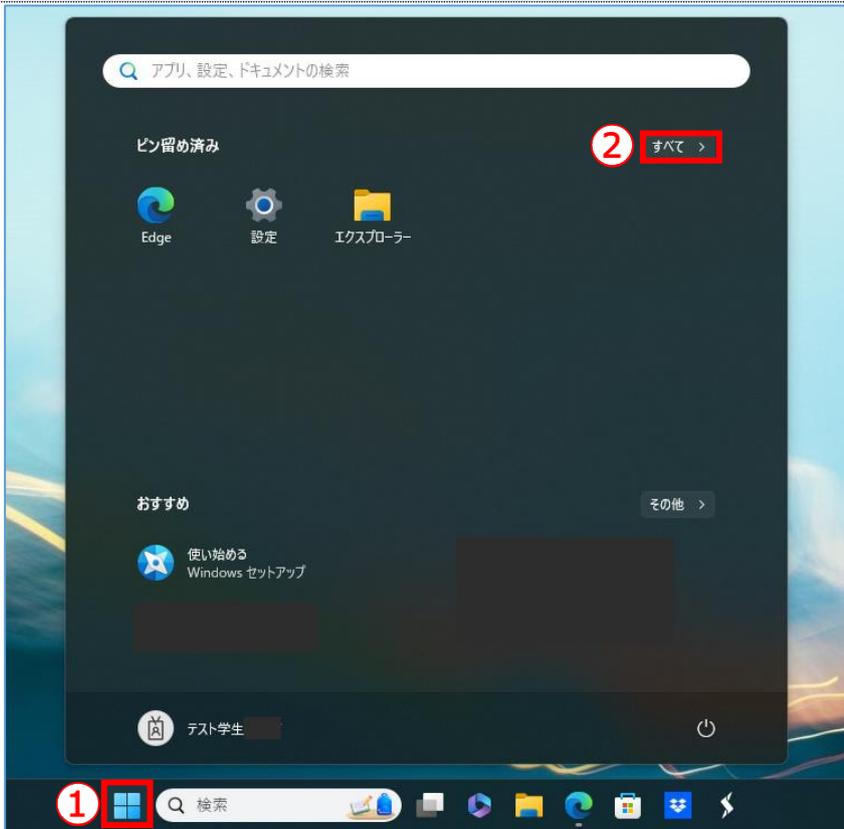


8. [今すぐ再起動する]をクリックします。

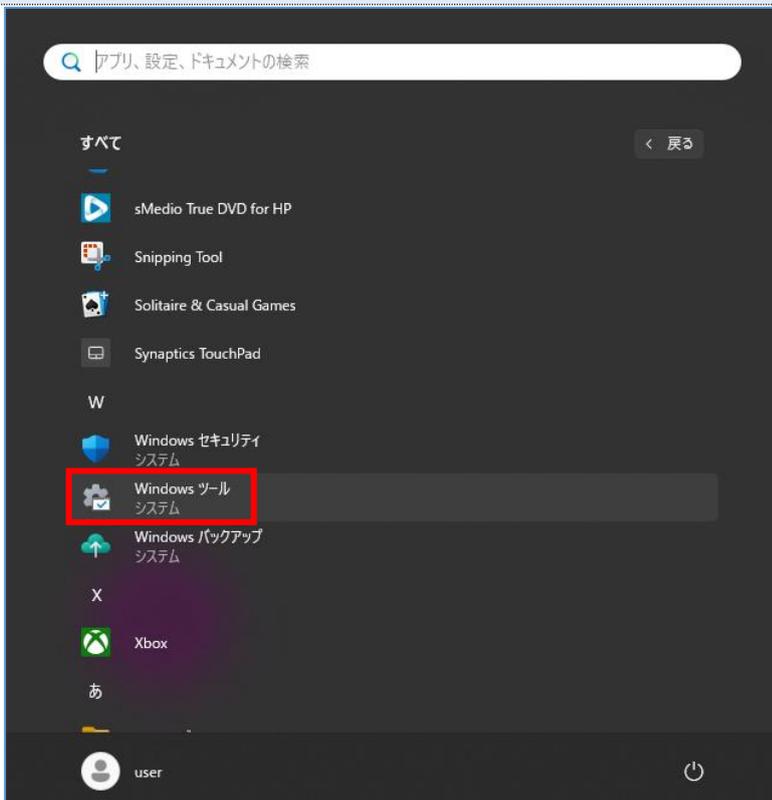


## BitLocker の暗号化を再設定する方法

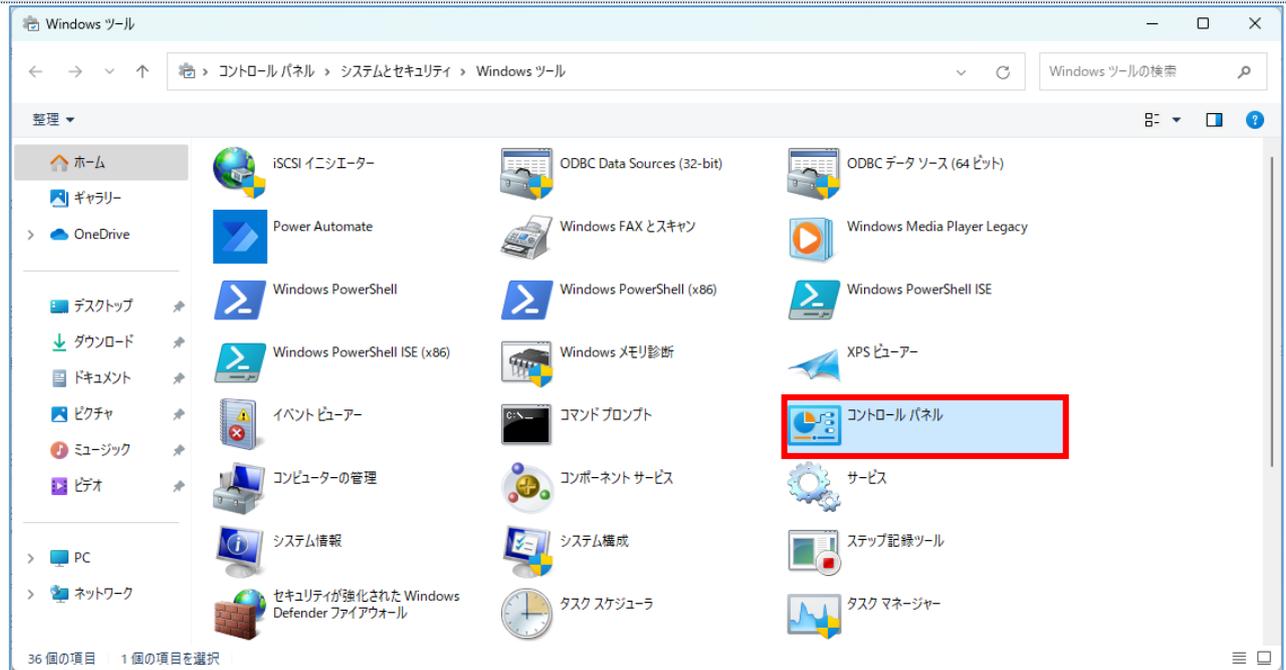
1. [スタート]をクリックし[すべて]をクリックします。



2. [Windows ツール]をクリックします。



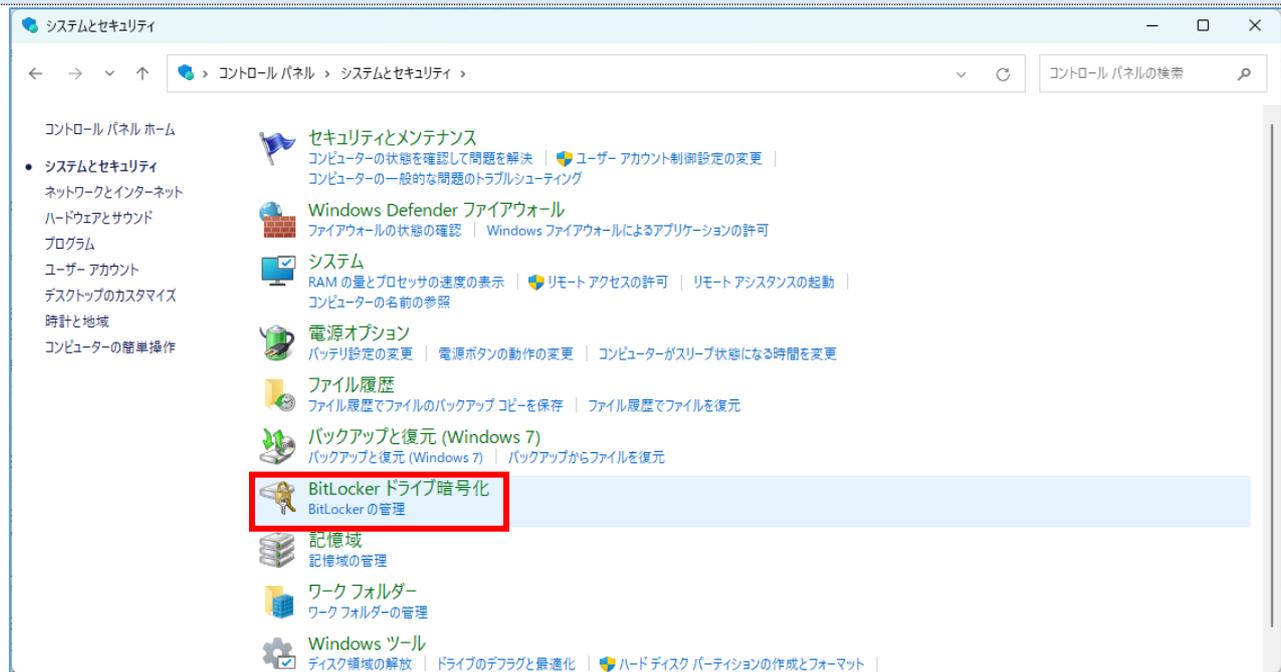
### 3. [コントロールパネル]をクリックします。



### 4. [システムとセキュリティ]をクリックします。



## 5. [BitLocker ドライブ暗号化]をクリックします。



## 6. [BitLocker を無効にする]をクリックします。

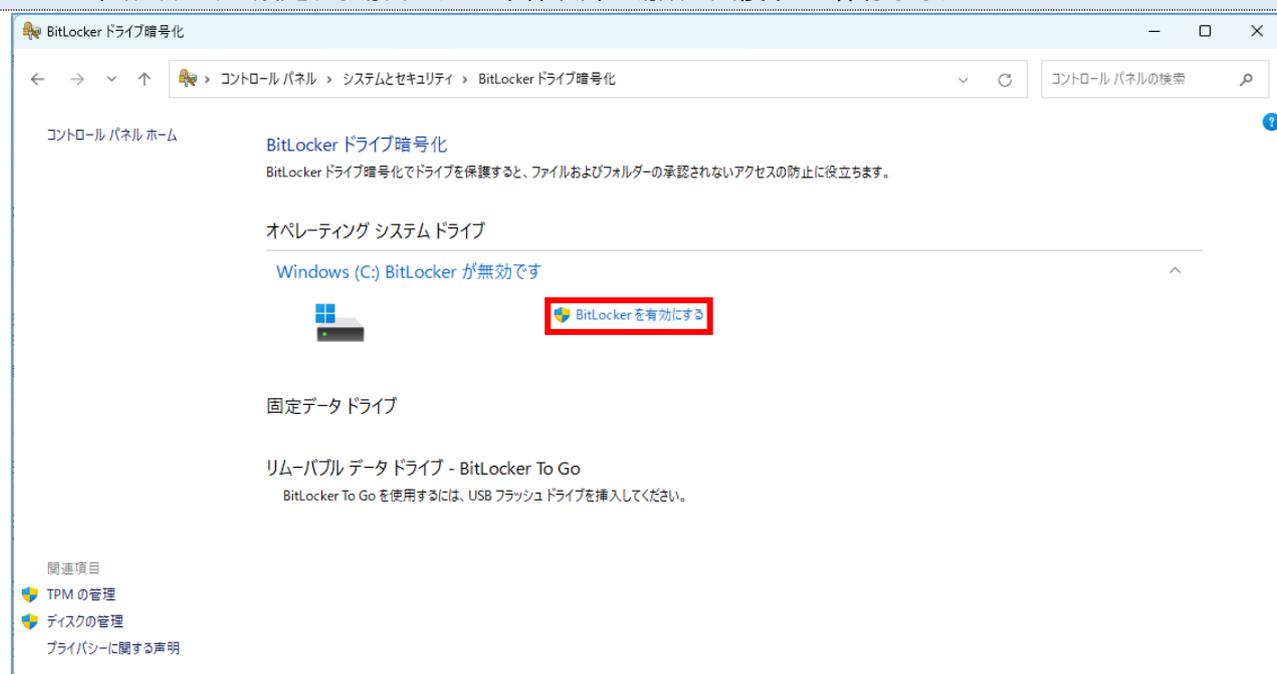


7. [BitLocker を無効にする]をクリックします。



8. 再び設定したい場合は[BitLocker を有効にする]をクリックします。

※BitLocker を有効にすると、PC に不具合が生じた時等に回復キーを入力しないとサインインできなくなる可能性があります。設定する場合は、PC 本体以外の場所に回復キーを保存してください。



9. お好みのバックアップ方法をクリックします。

「Microsoft アカウントに保存する」場合は、個人のメールアドレスで設定してください。

